

京丹後市老人クラブ連合会だより

あじさい

第26号

2022.8発行



伊根町老連さんと「こけんお守り」を作りました。

主 な 内 容

こあいさつ	2
令和4年度評議員会	3
令和4年度京丹後市老人クラブ連合会 役員名簿	4
令和3年度 事業報告	9
令和4年度 事業計画	11
活動報告	12
投稿コーナー	14

地域と老人クラブが丸となって

京丹後市老人クラブ連合会

会長 森 口 茂 樹

第26号「あじさい」の発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

会長をお引き受けし、早1期2年が過ぎました。この2年間は、新型コロナウイルスによる感染防止のため、市老連並びに単位老人クラブ等においても、予定していましたが中止となったり、延期をよぎなくされた事業も多くあったのではないかと思います。1日も早くコロナの終息を願い、各事業がスムーズに予定通り実施できることを願っています。

さて老人クラブが抱える今一番の問題は会員の減少です。その中でも大きな原因の1つとなっているのが役員の成り手がいないことから、やむを得ずクラブの解散や休会に至っていることです。

平成26年度から5ケ年、全国老連を先頭に「老人クラブ1万人会員増強運動」が展開され、それぞれの地域で創意工夫ある取り組みが実施されており、本市老連では未加入者への声掛け、呼びかけという地味な運動に留まっているところです。即効性のある運動は無いかも知れませんが、今後とも会員減少、クラブ解散防止に努めて行かなければならないと感じているところです。また、女性会員の皆さまがリーダーとして活躍して頂きますよう期待しております。

終わりに会員増強と、仲間との絆を深め楽しく活動ができますようご協力をお願い申し上げます。

令和4年度単位老人クラブ数と会員数

(各年度4月1日現在) (単位:人)

支部名	クラブ数		会員数		令和4年度会員内訳	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	男 性	女 性
峰 山	3	0	84	0	0	0
大 宮	5	4	121	105	44	61
網 野	21	21	487	437	152	285
丹 後	14	14	396	386	178	208
弥 栄	2	2	58	54	20	34
久 美 浜	33	31	542	487	219	268
計	78	72	1,688	1,469	613	856
前 年 比		△6		△219	△83	△136

峰山支部 解散
(令和4年3月31日)

令和4年度単位老人クラブの年齢別・男女別の構成

(単位:人)

		60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~	合 計
峰 山	男	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0
大 宮	男	0	3	6	10	16	5	4	44
	女	0	3	13	8	13	17	7	61
網 野	男	0	15	19	41	35	31	11	152
	女	3	12	32	70	72	58	38	285
丹 後	男	3	30	48	39	34	17	7	178
	女	1	13	43	46	39	42	24	208
弥 栄	男	0	0	1	2	11	1	5	20
	女	0	0	2	14	7	9	2	34
久 美 浜	男	6	15	35	46	52	46	19	219
	女	1	3	37	69	52	60	46	268
合 計	男	9	63	109	138	148	100	46	613
	女	5	31	127	207	183	186	117	856
		14	94	236	345	331	286	163	1,469

3年ぶりに評議員会を開催

令和4年5月27日（金）、峰山織物センターにおいて、コロナ感染防止のため中止となっていた評議員会を3年ぶりに開催いたしました。

森口会長のあいさつの後、議長をお願いしました今田博評議員（久美浜支部）さんの進行により、令和3年度の事業報告及び収支決算、令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）を審議したほか、井上忠久さん（大宮支部）と谷良夫さん（丹後支部）を監事に選任していただきました。

また、令和4年3月末をもって峰山支部（3単老）が解散したことにより、役員や委員の人数を変更することが必要となったため、規約及び組織運営規則の一部を専決処分により改正し、この日評議員の皆さんに報告し承認していただきました。

*専決処分

規約等の改正については、評議員会で審議、議決いただくものですが、今回の改正内容が評議員会の開催前に行っておく必要があったため、会長の職務権限により行ったものです。



森口会長、2期目スタート

令和4年度は2年ごとの役員改選年にあたっており、会長には5町の支部長の中から互選により森口茂樹さん（丹後支部長）が再任されました。

1期目はコロナ禍の中での就任となり、ご苦勞の多い2年であったのだと思います。2期目となった森口会長には市老連の活性化に向けた取り組みが期待されます。

市老連会長表彰に

小牧幸子さんと梅田重子さん



小牧幸子さん



梅田重子さん

永年にわたり老人クラブ活動にご尽力された方を表彰するもので、今年度は大宮支部の小牧幸子さんと弥栄支部の梅田重子さんにお贈りいたしました。

お二人とも単位老人クラブ及び支部の役員として活躍され、梅田さんは現在、市老連の女性委員会の委員長としてご奮闘いただいております。



京丹後市老人クラブ連合会

《規約》の改正内容

本市老連の本部役員については、各支部の支部長と副支部長が理事として選出され、支部長の中から1名を会長に、残りの支部長は副会長に選任されますが、峰山支部が解散したことから、副会長及び理事の人数を1名減じたものです。

京丹後市老人クラブ連合会

《組織運営規則》の改正内容

峰山支部が解散したことにより、理事、評議員、女性委員の人数を改正したものです。なお、評議員の人数については今回、各支部の会員数も考慮し改正しました。

支部	理事	評議員	女性委員
峰山	解散（令和4年3月31日）		
大宮	2名	2名	1名
網野	2名	5名（6名）	1名
丹後	2名	4名（2名）	1名
弥栄	2名	1名（2名）	1名
久美浜	2名	5名	1名
計	10名（12名）	17名（18名）	5名（6名）

※注（ ）は改正前の人数

役員名簿

理事

役員人数11名

会長	森口 茂樹	丹後支部長
副会長	荒木 通泰	大宮支部長
副会長	吉岡 崇	網野支部長
副会長	吉岡 弘陸	弥栄支部長
副会長	吉岡 光義	久美浜支部長
副会長	梅田 重子	女性委員長
理事	神者 栄	大宮副支部長
理事	岡田繁太郎	網野副支部長
理事	難波 澄雄	丹後副支部長
理事	川戸 文江	弥栄副支部長
理事	安達 徳一	久美浜副支部長

女性委員会

役員人数10名

丸山 咲子	大宮支部委員長
藤原 洋子	大宮支部副委員長
山崎喜代枝	網野支部委員長
谷口 早苗	網野支部副委員長
中江 純子	丹後支部委員長
尾瀬 禧子	丹後支部副委員長
梅田 重子	弥栄支部委員長
欠員	弥栄支部副委員長
小森 明美	久美浜支部委員長
真宮恵美子	久美浜支部副委員長

監事

井上 忠久	大宮支部
谷 良夫	丹後支部

評議員

評議員数17名

井上 忠久	善王寺松老会 大宮支部
糸井 徳彰	三重寿楽会
芦田 幸夫	下岡第一天寿会 網野支部
野村 正彦	砂丘会 第一班
吉岡弘之輔	東大路浦島会
前田 和夫	浜詰松寿会
岸本 勲	切畑長寿会
谷 良夫	古間西老人クラブ 丹後支部
東宇 義夫	徳光老人クラブ
尾瀬 崇	たかのえびす会
溝尻 武	いつき会
平田 栄	やさかシニアクラブ 弥栄支部
今田 博	新町区新生会 久美浜支部
田中 和雄	畑老人クラブ
小幡 重雄	野中老人クラブ
小國 芳直	女布老人クラブ
永井 力男	神崎老人クラブ

若手委員

野波雄二郎	丹後支部
-------	------

事務局

事務局長 山崎 淳之

単位老人クラブ会長

大宮支部

奥大野長寿会 荒木 通泰
三重寿楽会 白数日出子
善王寺松老会 井上 忠久
恵美寿会 神者 栄

網野支部

吉寿会(住吉) 野村 壽成
陵寿会(御陵) 山崎 慶子
幸寿会(上小路) 吉岡 崇
松寿会(桃山) 鈴木 斉志
長寿会(長田) 岡田繁太郎
福寿会(福田) 梅田 豊則
下岡第一天寿会 芦田 幸夫
下岡第二天寿会 吉岡 隆幸
砂丘会第一班 野村 正彦
砂丘会第二班 川浪 将義
港浦島会 永島 重春
元町浦島会 藤原 新典

丹後支部

旭浦島会 谷岡 俊
東大路浦島会 吉岡弘之輔
大昭西浦島会 尾崎 信夫
大昭東浦島会 澤 恵一
栄浦島会 齋藤 佳子
湖秀会(小浜) 小東伊之助
琴和会(掛津) 宇野 貞夫
浜詰松寿会 前田 和夫
切畑長寿会 岸本 勲

古間東老人クラブ 森口 茂樹
古間西老人クラブ 谷 良夫
谷区老人クラブ 蒲田 均
東山老人クラブ 中江 純子
向地老人クラブ 宇都 佳裕
小泊老人クラブ 岡本 昌明
成願寺老人クラブ 金羽 廣明
徳光老人クラブ 東宇 義夫
大山老人クラブ 木本 正久
岩木老人クラブ 佐々木明男
たかのえびす 尾瀬 崇

弥栄支部

いつき会 溝尻 武
此代老人会 久下 哲男
是安オールドメンバー 難波 澄雄

久美浜支部

木橋シルバークラブ 吉岡 弘陸
やさかシニアクラブ 川戸 文江

仲町老人会 小林 憲彦
土居老人会 大場 耕作
向町松江会 古橋 義春
新町新生会 今田 博
神谷老人会 谷口 昇
口馬地緑寿会 安達 徳一
法沢クラブ(布袋野) 長尾 国顕
畑老人クラブ 田中 和雄
金谷老人クラブ 川原 哲子
高竜老人クラブ 瀬戸 都
出角老人会 安達 勇一
須田永寿会 戸出重兵衛
新庄老人クラブ 西山 清繁

橋爪区もみじ会 安達 保男
海士老人会 山本 敏幸
友重老人クラブ 稲穂 正美
品田老人会 小堀 賢
芦原老人会 西田 嘉一
安養寺老人クラブ 岡田 昂
野中老人クラブ 小幡 重雄
円寿会 野村 恒雄
長坂老人クラブ 能勢 茂
女布老人クラブ 小國 芳直
丸山老人クラブ 田中 文江
老分老人クラブ 木下 賢二
田村老人クラブ 野田 克己
神崎老人クラブ 永井 力男
浦明松寿会 森口 明穂
長柄老人会 富澤 幸代
鹿野老人クラブ 井舎 貢
湊宮老人クラブ 吉岡 光義



令和3年度京丹後市老人クラブ連合会収支決算書

令和3年4月1日(自)～令和4年3月31日(至)

【収入の部】
(単位：円)

科 目	予算額 (A)	収入済額 (B)	差引増減額 (B)-(A)	摘 要
1. 繰 越 金	824,224	824,224	0	前年度繰越金
2. 会 費	410,280	410,280	0	5,260円×78単老＝
3. 市 補 助 金	6,479,216	6,147,983	△ 331,233	
市老連活動促進事業	315,536	315,536	0	194,000円+(72円×1,688人)＝
単 老 活 動 事 業	3,631,680	3,604,154	△ 27,526	46,560円×76単老+65,594円(2単老)
特 別 事 業				
友愛訪問活動事業	60,000	0	△ 60,000	中止
世代間交流事業	60,000	49,390	△ 10,610	管内放課後児童クラブ訪問
健康づくり事業	540,000	540,000	0	グラウンド・ゴルフ等
啓発・広報広聴事業	500,000	400,890	△ 99,110	広報紙の発行
事 務 局 員 賃 金	1,200,000	1,200,000	0	事務職員賃金
市老連運営事業	172,000	38,013	△ 133,987	バス使用料
4. 市社協共同募金配分助成事業	290,000	285,000	△ 5,000	赤い羽根共同募金配分助成
5. 府老連補助金	0	0	0	
6. 府老連負担金収入	491,400	491,400	0	6,300円×78単老＝
7. 寄 付 金	0	0	0	
8. 雑 収 入	80	118,796	118,716	預金利息他
合 計	8,495,200	8,277,683	△ 217,517	

【支出の部】
(単位：円)

科 目	予算額 (A)	支出済額 (B)	差引増減額 (A)-(B)	摘 要
1. 事務局費	1,602,000	1,554,560	47,440	
事務局員賃金	1,200,000	1,200,000	0	事務職員賃金(1人分)
備 品 購 入 費	10,000	9,280	720	電気ポット
消 耗 品 費	50,000	28,953	21,047	用紙、ファイル等事務用品
通 信 運 搬 費	80,000	89,602	△ 9,602	電話、郵便料他
印 刷 製 本 費	60,000	56,384	3,616	コピー代等
委 託 料	50,000	45,100	4,900	印刷機保守料
手 数 料	2,000	990	1,010	負担金等振込料他
使 用 料	100,000	84,660	15,340	市老連事務所使用料他
光 熱 水 費	15,000	15,611	△ 611	事務所灯油代等
修 繕 費	10,000	0	10,000	
旅 費	25,000	23,980	1,020	事務局長会議等
2. 会 議 費	73,000	43,500	29,500	
理 事 会	10,000	0	10,000	費用弁償
評 議 員 会	20,000	3,500	16,500	費用弁償等
各 種 委 員 会	40,000	37,500	2,500	費用弁償等
会 計 監 査 費	3,000	2,500	500	費用弁償
3. 活 動 費	716,000	251,080	464,920	
バ ス 借 上 料 等	516,000	114,040	401,960	府老連研修会・丹プロ事業参加等
活 動 費	150,000	115,440	34,560	各種研修会費用弁償等
研 修 会 等 負 担 金	50,000	21,600	28,400	近畿ブロック事業等
4. 特別事業費	1,220,000	1,000,668	219,332	
友愛訪問活動事業	70,000	0	70,000	中止
世代間交流事業	70,000	49,390	20,610	丹後・弥栄放課後児童クラブ訪問等
健康づくり事業	550,000	550,388	△ 388	市老連グラウンド・ゴルフ大会等
啓発・広報広聴事業	510,000	400,890	109,110	広報紙2回発行
会員加入促進事業	20,000	0	20,000	
5. 社協助成金事業	290,000	285,000	5,000	6支部配分
6. 府老連負担金	491,400	491,400	0	6,300円×78単老＝
7. 単老活動補助金	3,631,680	3,604,154	27,526	46,560円×76単老+65,594円(2単老)
8. 予 備 費	471,120	0	471,120	
合 計	8,495,200	7,230,362	1,264,838	

収入支出残額
1,047,321円を
次年度に繰り
越す。

内 容：〔第1部〕表彰式（敬称略）

府老連会長表彰 三野 忠一（峰山支部）

松江 賢一（網野支部）

溝尻 武（丹後支部）

会員増強運動特別賞 法沢クラブ（久美浜支部）

〔第2部〕講演会

「エアリハで介護予防～認知症予防はMCIが分岐点」

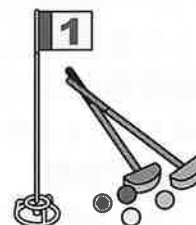
講 師：お笑い理学療法士 日向亭 葵氏

（4）第11回丹後ブロックグラウンド・ゴルフ交流大会

日 時：令和3年10月18日（月）

場 所：京丹後市峰山途中ヶ丘運動公園

参 加：24チーム（144人）



（5）若手委員会設立10周年のつどい

日 時：令和3年12月3日（金）

場 所：ホテルルビノ京都堀川

内 容：○シンポジウム

「これからの魅力ある老人クラブ活動～若手委員会への期待～」

座 長：大阪市立大学講師 大北規句雄氏

パネリスト：京都市老連、兵庫県老連、京都府老連

○交流会

○市老連関係

【赤い羽根共同募金配分事業】

各支部が京丹後市社会福祉協議会の補助金を受け、下記の事業を実施しました。

〈峰山支部〉 親睦遠足（R3.11.8） 保津川下りと嵐山散策

〈大宮支部〉 コロナ対策用品（マスク）の配布

〈網野支部〉 研修会（R4.3.24） 縁城寺住職の講演、森の中の美術館

〈丹後支部〉 ワナゲ・スカットボール大会（R3.7.22）

グラウンド・ゴルフ大会（R3.10.26）

〈弥栄支部〉 研修会（R3.11.14） 演芸「津軽三味線」、講演

〈久美浜支部〉 グラウンド・ゴルフ大会（R3.10.22）

【京丹後市老人クラブ連合会長表彰の実施】

老人クラブの活動にご尽力された次の方を表彰いたしました。

新型コロナウイルスにより評議員会が中止となったため、各支部長さんを通じて伝達いたしました。

被表彰者（敬称略） 荻野はつ子（峰山支部）

岸田 和夫（峰山支部）

永濱治一郎（大宮支部）

谷岡 俊（網野支部）

尾瀬 直實（網野支部）



〈6ページへ続く➤〉

(2) 啓発・広報広聴事業

機関紙「あじさい」は、会員相互の情報提供を図る重要な媒体です。単老、支部での活動、紀行文、俳句など何でも結構です。皆様からの原稿、記事により魅力ある紙面づくりを目指しました。

○第24号 令和3年6月(2,000部)

○第25号 令和4年1月(2,000部)

(3) 友愛訪問活動事業

新型コロナウイルス感染予防のため、今年度も介護施設等への訪問活動は中止しました。

(4) 世代間交流事業

新型コロナウイルス感染状況をみながら、丹後と弥栄の放課後児童クラブを訪問しました。子どもたちとワナゲをしたり、色紙と折り紙を使った作品づくりをしたりして交流を深めました。また、今年度は府立清新高等学校(弥栄町)の生徒さんとの交流会を行い、戦争体験や昔の生活習慣、苦労話などのほか、生徒さんによる楽器演奏やダンスを楽しみました。

【放課後児童クラブ訪問】

日 時：令和3年11月22日(月)

訪問先：弥栄、丹後放課後児童クラブ

【府立清新高等学校生徒との交流会】

日 時：令和3年11月30日(火)

会 場：峰山織物センター2階会議室



2. その他の活動

○ 全老連関係

第50回全国老人クラブ大会(香川県開催)【不参加】

日 時：令和3年11月17日(水)

場 所：サンポートホール高松

○ 府老連関係

(1) 市町村老連リーダー研修会

日 時：令和3年7月21日(水)

場 所：ハートピア京都

講演会：「特殊詐欺の被害にあわないために」

講 師：京都府警察本部・生活安全課 谷村彰裕氏

「目指そう 生涯現役～老人クラブへの期待」

講 師：motto ひょうご事務局長 栗木 剛氏

(2) 丹後ブロック女性リーダー研修会【中止】

日 時：令和3年9月15日(水)

場 所：舞鶴市勤労福祉センター

(3) 京都府老人クラブ大会

日 時：令和3年10月15日(金)

場 所：ホテルルビノ京都堀川



〈7ページへ続く〉

令和3年度活動報告

令和3年度の評議員会は、新型コロナウイルス感染防止のため昨年度と同様中止とし、書面による決議を委員の皆さんにお願いしました。

市老連の主要事業（健康づくり事業）であるグラウンド・ゴルフ大会と公式ワナゲ大会は、コロナ感染状況を見ながらの計画となりましたが、支部役員の皆さんや会員の皆さまのご協力により何とか実施することができました。

会員の皆さまとの情報共有を図る機関紙「あじさい」も年2回発行することができましたが、掲載内容の充実を図るため、今後とも積極的な記事の投稿をお願いいたします。

老人クラブ活動の三大基本の一つである友愛活動は、対象となる高齢者へのコロナ感染防止のため事業を中止としましたが、世代間交流事業につきましては放課後児童クラブ2箇所の訪問と、府立清新高等学校の生徒さんとの交流会も実施しました。

また、峰山途中ケ丘公園で開催された丹後ブロックグラウンド・ゴルフ交流大会のお世話をさせていただいたほか、府老連が主催する事業、研修会等に少人数ではありましたが参加しました。

1. 主な事業

(1) 健康づくり事業

今年度、市老連主催の事業である市長杯グラウンド・ゴルフ大会と公式ワナゲ大会はともに実施することができました。

また、各支部においても新型コロナウイルス感染対策に十分配慮しながら、会員さんの健康づくり事業に取り組んでいただきました。

今後、健康寿命をのばすためのカギとなるフレイル予防の活動にも取り組んでいきたいものです。

以下は事業の実施内容です。

〈峰山支部〉グラウンド・ゴルフ大会（R3.6.3）、ワナゲ大会（R3.12.14）

〈大宮支部〉グラウンド・ゴルフ大会（R3.10.4）

〈網野支部〉健康日帰り研修（R3.12.11）

〈弥栄支部〉健康日帰り研修（R3.11.21）

〈丹後支部〉健康日帰り研修（R3.11.16）

〈久美浜支部〉ゲートボール大会（R4.1.12）、ゲートボール初心者教室（R3.7.3～7.31）
ワナゲ大会（R3.7.16）

〈市老連〉第8回京丹後市長杯グラウンド・ゴルフ大会

日 時：令和3年11月9日（火）

場 所：丹後町大山山村広場

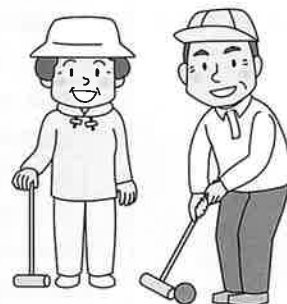
参 加：24チーム（144人）

公式ワナゲ大会

日 時：令和3年12月7日（火）

場 所：網野体育センター（網野町）

参加者：36チーム（180人）



〈8ページへ続く〉

令和4年度京丹後市老人クラブ連合会収支予算書

令和4年4月1日(自)～令和5年3月31日(至)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減額(A)-(B)	摘 要
1. 繰越金	1,047,321	824,224	223,097	前年度繰越金
2. 会 費	378,720	410,280	△ 31,560	5,260円×72単老＝
3. 市補助金	6,087,388	6,479,216	△ 391,828	
市老連活動促進事業	299,768	315,536	△ 15,768	194,000円+(72円×1,469人)＝
単老活動事業	3,352,320	3,631,680	△ 279,360	46,560円×72単老＝
特別事業				
友愛訪問活動事業	60,000	60,000	0	管内介護施設訪問等
世代間交流事業	60,000	60,000	0	管内放課後児童クラブ訪問
健康づくり事業	520,000	540,000	△ 20,000	グラウンド・ゴルフ等
啓発・広報広聴事業	450,000	500,000	△ 50,000	広報紙の発行
事務局員賃金	1,200,000	1,200,000	0	事務局員賃金
市老連運営事業	145,300	172,000	△ 26,700	バス使用料
4. 市社協共同募金配分助成事業	235,000	290,000	△ 55,000	赤い羽根共同募金配分助成
5. 府老連負担金収入	453,600	491,400	△ 37,800	6,300円×72単老＝
6. 雑収入	71	80	△ 9	京銀普通利息他
合 計	8,202,100	8,495,200	△ 293,100	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減額(A)-(B)	摘 要
1. 事務局費	1,582,000	1,602,000	△ 20,000	
事務局員賃金	1,200,000	1,200,000	0	事務職員賃金
備品購入費	10,000	10,000	0	事務関連用品
消耗品費	30,000	50,000	△ 20,000	事務用品、用紙他
通信運搬費	90,000	80,000	10,000	郵券料、電話料他
印刷製本費	60,000	60,000	0	コピー代等
委託料	50,000	50,000	0	印刷機保守料
手数料	2,000	2,000	0	振込料他
使用料	90,000	100,000	△ 10,000	老連事務所使用料他
光熱水・費	15,000	15,000	0	事務所灯油代
修繕費	10,000	10,000	0	事務機器類他
旅 費	25,000	25,000	0	事務局員等旅費
2. 会議費	68,000	73,000	△ 5,000	
理事会	5,000	10,000	△ 5,000	費用弁償等
評議員会	20,000	20,000	0	費用弁償等
各種委員会	40,000	40,000	0	費用弁償等
会計監査費	3,000	3,000	0	費用弁償等
3. 活動費	606,000	716,000	△ 110,000	
バス借上料	436,000	516,000	△ 80,000	府老連大会等
活動費	120,000	150,000	△ 30,000	各種研修会費用弁償等
研修会等負担金	50,000	50,000	0	近畿及び丹後ブロック事業等
4. 特別事業費	1,330,000	1,220,000	110,000	
友愛訪問活動事業	70,000	70,000	0	
世代間交流事業	70,000	70,000	0	
健康づくり事業	530,000	550,000	△ 20,000	市老連グラウンド・ゴルフ大会他
啓発・広報広聴事業	460,000	510,000	△ 50,000	広報紙2回発行
会員加入促進事業	0	20,000	△ 20,000	
女性委員会組織強化事業	100,000	0	100,000	研修、スポーツ等
会員証発行事業	100,000	0	100,000	会員証作成費
5. 社協助成金事業	235,000	290,000	△ 55,000	5支部配分
6. 府老連負担金	453,600	491,400	△ 37,800	6,300円×72単老＝
7. 単老活動補助金	3,352,320	3,631,680	△ 279,360	46,560円×72単老＝
8. 予備費	575,180	471,120	104,060	
合 計	8,202,100	8,495,200	△ 293,100	

令和4年度事業計画

まず、会員の皆様大変残念なことを報告することになりました。

平成16年に市老人クラブ連合会が発足し、平成21年に現在の組織体制になる以前の6町連絡協議会の時から峰山町の老人クラブを総括し、活動していただいております峰山支部が令和4年3月31日をもって解散し、傘下の3単位老人クラブが脱会という結果となってしまいました。

解散に至った要因としましては、これまでからの支部、また単位老人クラブでも抱えている問題によるものと考えられますが、老人クラブの組織が年々、減少する中で、本会の中核となる支部が1つ無くなったことは市老連にとりまして大きな痛手となりますが、本年度も「健康・友愛・奉仕」を基本としながら、3年目を迎えたコロナウイルスとうまく共存しながら活動を進めたいと思いますので、会員皆さまのご協力をお願いいたします。

1. 市老連の主な事業

(1) 健康づくり事業

○ 市老連「第9回京丹後市長杯グラウンド・ゴルフ大会」

日 時：令和4年9月7日（水）午後13時～ 予備日：9月12日（月）

場 所：弥栄総合運動公園

○ 市老連「公式ワナゲ大会」

日 時：令和4年12月6日（火）午後13時30分～

場 所：大宮社会体育館

(2) 啓発・広報広聴事業

機関紙「あじさい」を発行し、クラブの活動状況を掲載することで情報の共有化を図ります。

(3) 友愛訪問活動事業

友愛訪問活動事業を進め、助け合い・支え合いの輪を広げていきます。

日 時：未定 訪問先：未定

(4) 世代間交流事業

未来の担うこども達との触れ合いの中で見守り、交流します。

日 時：令和4年8月22日 午前中（予定）

訪問先：網野北・南小学校放課後児童クラブ

(5) 会員増強運動事業

老人クラブ会員1人ひとりが、身近な未加入者の勧誘を積極的に進めます。

(6) 女性委員会組織強化事業

女性委員会の事業は市老連の大きな柱のひとつですが、組織に対する認識は十分とはいえません。積極的な活動を進めるため、組織強化を図る研修や女性会員を対象としたスポーツ事業を進めます。

(7) 会員証発行事業

会員証の発行、管理を事務局一元化とし、新しい会員証を作成発行いたします。

2. 京都府老連の主な会議・事業等

○ 府老連女性若手委員会総会	R4.4.25	京都市
○ 府老連若手委員会総会	R4.4.28	京都市
○ 近畿ブロックリーダー研修会	R4.6.29～30	大阪市
○ 市町村老連リーダー研修会	R4.7.20	京都市
○ 女性リーダー研修会（丹後ブロック）	R4.9.14	舞鶴市
○ 第43回京都府老人クラブ大会	R4.10.13	京都市
○ 若手委員会リーダー研修会	R4.12.	京都市

3. 丹後ブロック市町老連主催「グラウンドゴルフ交流大会」

日 時：令和4年9月26日（月）午後1時～ 予備日：9月28日（水）

場 所：宮津市民グラウンド

参加者：144名（24チーム）うち京丹後市36人（6チーム）

〈10ページへ続く〉

活動報告

近畿ブロックリーダー研修会

メインテーマ

「コロナ後を見つめて、
新たな老人クラブ活動を展望しよう」



近畿ブロックリーダー研修会が令和4年6月30日（木）、大阪市内の大阪府社会福祉会館で開催され、本市老連から森口会長と事務局員の2名が参加しました。

コロナウイルス感染防止により3年振りの開催でしたが、近畿2府4県、政令指定都市4老連から約250人余りの会員が集まり、午前は基調報告と講演が、午後からは4つの分科会に分かれ、午後3時30までの研修会でした。

この日の大阪市内は気温が35度を超える猛暑日となりましたが、会場内は冷房が効いていたため熱中症になられた方もいなくて、当番市の大阪老連の役員さんも一安心していました。

開会あいさつ、来賓祝辞のあと、全国老人クラブ連合会参事河野敦子氏が「老人クラブの現状と課題」をテーマに基調報告を行い、令和7年には団塊世代が75歳以上となり高齢者人口が30%を超える。一方、老

人クラブのクラブ数、会員数は減少しており、今後どのように地域社会と共生していくのか、また、人生100年時代に向けた持続可能な老人クラブづくりを進めていくための取り組み等について話されました。

次の講演会ではナニワのカリスマ添乗員として有名は平田進也氏が、ツアー客との触れ合いの中で培った豊富な経験と巧みな話術で、生涯青春、高齢者いくつになっても人生を楽しむことが大切と、参加者の皆さんにエールを送りました。

4つの分科会①フレイルを予防する健康づくり活動の推進②つながりを絶やさない友愛活動の推進③コロナ後に向けた会員増強の取り組み④ICT(情報通信技術)を活用した活動にそれぞれ分かれた参加者らは、テーマにそった事例発表を聞いた後、質疑や意見交換などが活発に行われ、有意義な研修会となりました。

女性委員会

伊根町の女性会員さんと交流

こけんお守りづくりを

体験しました



本市の女性委員会が令和4年7月8日（金）、伊根町の女性会員さんと「こけんお守りづくり」を通して交流を深めました。

女性委員会では、京丹後市からの補助金を受け友愛訪問活動を進めています。この2年余りはコロナウイルス防止のため、介護施設等への訪問が出来なくなり、やむを得ず中止となっています。

これまで友愛訪問活動は、入居者の皆さんに手づくりのお土産などを持参し、歌を歌ったり、ミニゲームをしたりして喜んでいただいています。コロナ収束後の友愛活動をどのようにしたらいいのか、伊根町の皆さんとの交流の中で、何か参考になればと計画したものです。

この日、本市老連からは各支部の女性委員長、副委員長ら9名と森口会長が参加。伊根町さんからは10名の皆さんが、老人クラブの事務局がある伊根町老人福祉センター「泊泉苑」で迎えてくださいました。

自己紹介のあと、伊根町さんから定期的に活動している「こけんお守りづくり」のきっかけ（高齢者は何かの拍子でこけ、骨折すると長期の治療、大病に繋がることとなるため、そのようにならないためのものとして。）を聞いた後、作り方を教えていただきました。

この「こけんお守りづくり」を通して、クラブ会員同士の仲間づくりができた



こと、また地域のサロン活動へお土産として持参すること、会員拡大に役立っているとのことでした。

お昼には皆さんと一緒に食事をし、海上タクシーで伊根湾の舟屋めぐり、下船後は向井酒造さんを見学させていただきました。

短い時間でしたが、これからも他老連の女性委員さんとの交流を行い、ポストコロナ後の友愛訪問活動について検討を進めていくことが必要と感じました。

「ライフドライバーサポートプロジェクト」 in 京丹後に参加

令和4年6月2日（木）、大宮町のアグリセンター大宮で開催された「ライフドライバーサポートプロジェクト」 in 京丹後に、市老連から大宮支部の会員さん4名が参加しました。

この催しは、京都府交通安全協会が生活上、自動車を手放せない高齢者に、加齢による機能低下を認識してもらい、安全な運転を継続していただくことを目的としたものです。

はじめに、京丹後警察署から市内での安全運転ポイントの指導が行われ、管内で発生した交通事故の場所や時間帯、年齢層などの説明がされ、高齢者が加害者また被害者になっているケースが多く目立っているとの指摘がありました。

このあと、スクリーンに写し出された画面をみながら、ブレーキ操作をする危険予測トレーニングや、描かれた2枚の絵の中から間違い箇所を探す認知抑制トレーニングなどに挑戦した参加者らは、改めて自分自身の運転技術等を再確認した一日となりました。



会員の皆さんも日頃から安全運転に努め、事故のない生活を送りましょう。

投稿コーナー

古希に思う

古間西老人クラブ 谷

良夫

私もこの3月で古希となり老人クラブに入ってから8年が過ぎようとしています。

この4月から医療費が2割になり歯医者に通っています。新聞におもしろい記事がのっていたので紹介したいと思います。

皆さんご存知、綾小路きみまろさんが書いた本の中で、人生は楽しんだ者勝ちです。笑った者勝ちです。あの世に行ったら笑えるかどうかわかりません。ですから皆さん生きていくうちに1回でも多く笑おうではありませんか！

例を上げてみたいと思います。

- ・パンツを一人ではけなくなってもめげない
- ・老人のものは忘れは喜劇

- ・年をとると体の穴がすべて緩む
- ・70歳からはプライドを捨ててカッラだけ残す
- ・入れ歯が落ちるほど笑いたい
- ・不運な出来事は「厄落とし」と考える
- ・70代は「祈る時間」が長くなる
- ・中高年、朝元氣昼まあまあ夜ぐったり
- ・人生に締切をつくると生きる時間が濃厚になる

他

人生とは「70代が勝負」だと思っています。なぜなら70代というのは多くの方に取って元気に過ごせるラストチャンスの十年間だからです。その日々を満足のいくように生きられれば死ぬ瞬間に「いい人生だった・・・」と言えると思うのです。・・・ということが書いてありました。皆さん如何ですか！いい人生を送ろうではありませんか！

老人会では輪投げ、グラウンド・ゴルフ等いろいろ大会があります。本番では思うように入りません。地域の皆さんと



の交流で楽しく和気あいあいとやっていきたいと思います。

令和3年度

第3回公式ワナゲ大会

古間東老人クラブ一会員

どうした丹後支部古間東チーム。

大勢の目の前では借りてきた猫のようにはびり、練習の成果がまったく出ていない。森口道場で1人、2人の少人数で練習をしてもだめだ。5人、6人と大勢で練習をして、人前でも緊張しない強い気持ちを持たないと、このままだと森口道場を閉館されてしまう。

個人的には網野支部の天寿会Aチームをライバルチームと思っています。天寿会Aチームの皆さん、又一緒に練習をしませんか。電話待っています。森口道道75-10344
12月の大会では団体戦1位、2位を狙いましょう。



設立後の歩み

久美浜支部 法沢クラブ 長尾 国顕

令和2年に設立した法沢クラブは、目的である趣味的活動や社会奉仕活動を通して、仲間づくりや健康長寿の村づくりを進めてきました。一層前進するために、この間の活動を振り返りたいと思います。

まず1年目は、どこでもやられている除草作業や剪定などの「奉仕活動」、健康や仲間づくりのニュースポーツ「ペタンク」、児童が行う夏休みの「ラジオ体操」への参加、そして集落の基幹産業に関わる「農業教室」などに取組みました。更に、人間関係を築くための会食の場として「収穫祭」も実施しました。収穫祭は今もクラブの中心的な事業であり、調理は女性会員が中心になって進めました。献立は、「五目御飯」に「ぼた餅」「芋煮」「猪汁」そして「地元産の蕎麦」と、昔流に言えば盆と正月が一緒に来たような御馳走でした。

2年目になって、名前の由来となった法沢山（644M）への登山を計画しました。区の共催を得ると共に、2回の登山道整備を経て実施しました。3歳から80歳までの22名が登りましたが、天候にも恵まれ但馬方面の眺望はまさに絶景でした。城崎の来日岳から豊岡市街や日高はもちろん、遠くは雪を頂いた

神鍋から氷ノ山まで本当に素晴らしい眺めでした。

また、この年から、花による村づくりを目指して「花づくり」も始めました。30の大型プランターを三カ所に設置し、2カ所の花壇も作りました。木製のプランターケースを作り、「法沢クラブ」の名標も付けました。女性会員にお世話になりましたが、水汲みに困難な場所もあるなど、真夏の水やりは大変でした。しかしその甲斐あって、集落内は秋まできれいな花で飾られました。その後、サクラソウを植えましたが、突然の大雪でプランターの移動に慌てに慌てました。そんな苦労もあって、春には可憐な花がいっぱい咲きました。

3年目となった今年の新規事業は、「たじまわる」への参加です。「たじまわる」とは、但馬観光協議会が行っている、土・日・祝日運行の500円バスの旅です。季節によって6コースありますが、今年は通年タイプでコウノトリの郷・出石城址・竹田城址などを巡るプレミアム号を利用しました。5月29日に実施しましたが、天候にも恵まれ女性会員を中心に12名が参加しました。来年もコースを変えて実施したいと考えています。

この間、A4判の広報誌「法沢だより」をほぼ毎月発行し、実施した事業の報告や次の事業の紹介などをしてきました。おかげさまで、会員数も設立時の34名が、昨年は1名増

えて35名、3年目の今年は6名増えて41名となりました。次の目標は50名です。数年後には達成したいと考えています。そのためには、会員のニーズに合った魅力ある事業をどう立案し実施するかが大切だと思います。会員の皆さんと力を合わせて、楽しみながらやりたいと思っています。

結びにあたり、本クラブが設立の目的を達成するため、布袋野区はもとより関係団体の一層の御支援と御協力をお願い致します。



たじまわる（出石城址）



花づくり

全国へと繋がる老人会

やさかシニアクラブ 梅田重子



会員皆さまのご協力により今回、市老連会長表彰を賜り、有難く感謝し心よりお礼申し上げます。

さて、私たちシニアクラブが市老連に加入した間もなく、平成29年に京都府で全国老人クラブ大会が開催されることになり、本市老連が京都府を代表して発表する演劇「丹後七姫物語」で、「細川ガラシャ」の大役を私がお受けすることになってしまいました。出演が決まってから約1年間、練習と皆さまのご協力により何とか当日を迎えることができました。

千人を超える方が見守る京都ロームシアターの大舞台に、緋色の母の嫁入り衣装に打ち掛け姿、華やかにシズシズと出場し、大拍手をいただいたあの瞬間は今も鮮明に思い出として残っています。地域活動だけの老人クラブの多い中、全国へと繋がる老人会の素晴らしさを再発見いたしました。

会員の皆さま、会員増強に向け高齢者同士の友情と絆づくりの輪を広げましょう。

老いてなを 学ぶ楽しさ 夏来たる

幸せは 作り出すもの 新茶吸む

生き方に 十人十色 更衣

編集後記



世の中、思わぬことが起きるものである。これらのことは歴史の一コマとして、しっかりと記憶し、しっかりと記録して次の世代につないでおかねばと思っている。同じ時代を生きたものとして・・・。

一つは、安倍元首相が鉄砲で殺された事件である。7月8日、参議院選挙の応援で奈良での演説中のことである。治安のよいと言われているわが国で、白昼、公衆の面前であんな事件が起これとは信じられないことである。たとえどんな理由があろうとも・・・。わが国はどうなってしまうのだろうか。

二つには、プーチンのロシアによるウクライナへの軍事侵攻である。2月24日の事。軍国主義の時代であればいざ知らず、21世紀のこの世の中に、あんな時代遅れの蛮行がまかり通るとは信じられない。そして、ロシアの言い分は嘘ばかり。トランプもそのくらいはあったが、プーチンも誰にもわかる嘘を、ぬけぬけとつく心臓。私たちの子どもたちは、嘘つきは泥棒の始まりと教えてもらったが、泥棒は嘘つきの始まりでもあったのだ。

そして三つには、コロナの事である。2019年秋、中国の武漢で原因不明

の奇病が流行ついていると言われた。それがあつという間に世界中に蔓延して、この状態である。火災でも初期消火が鉄則である。中国が隠している間に、ウイルスはお構いなしに世界中を制覇してしまったのだ。

私たちは、過去の歴史に学んできたはずであるのに、その学びがなぜ生かされていない。ロシアとウクライナの戦争も、そして、コロナもどのような終息を迎えるのか全く先が見えない。神戸や東北の震災でも経験したように、私たちの平穏な日常は、いつどのような形で崩れるのか全く予見できない。なればこそ、私たちは一日一日を大切に愛しんで暮らしてゆかねばならないのだろう。

特に、高齢者は、いつ迎えが来かわからない身である。若い者に迷惑をかけないように、機嫌よく楽しく暮らしてゆかねばと思っている。

(令和4年7月・吉岡 記)

編集委員長 吉岡 光義
編集委員 森口 茂樹
神者 栄

岡田繁太郎
川戸 文江
梅田 重子



随時、原稿を募集しています。

「あじさい」では、会員皆様からのお声をお届けする投稿コーナーを設けています。俳句や短歌、写真、近況報告、身近な出来事・感じた事など何でも結構です。原稿は各支部長か市老連事務局へ。